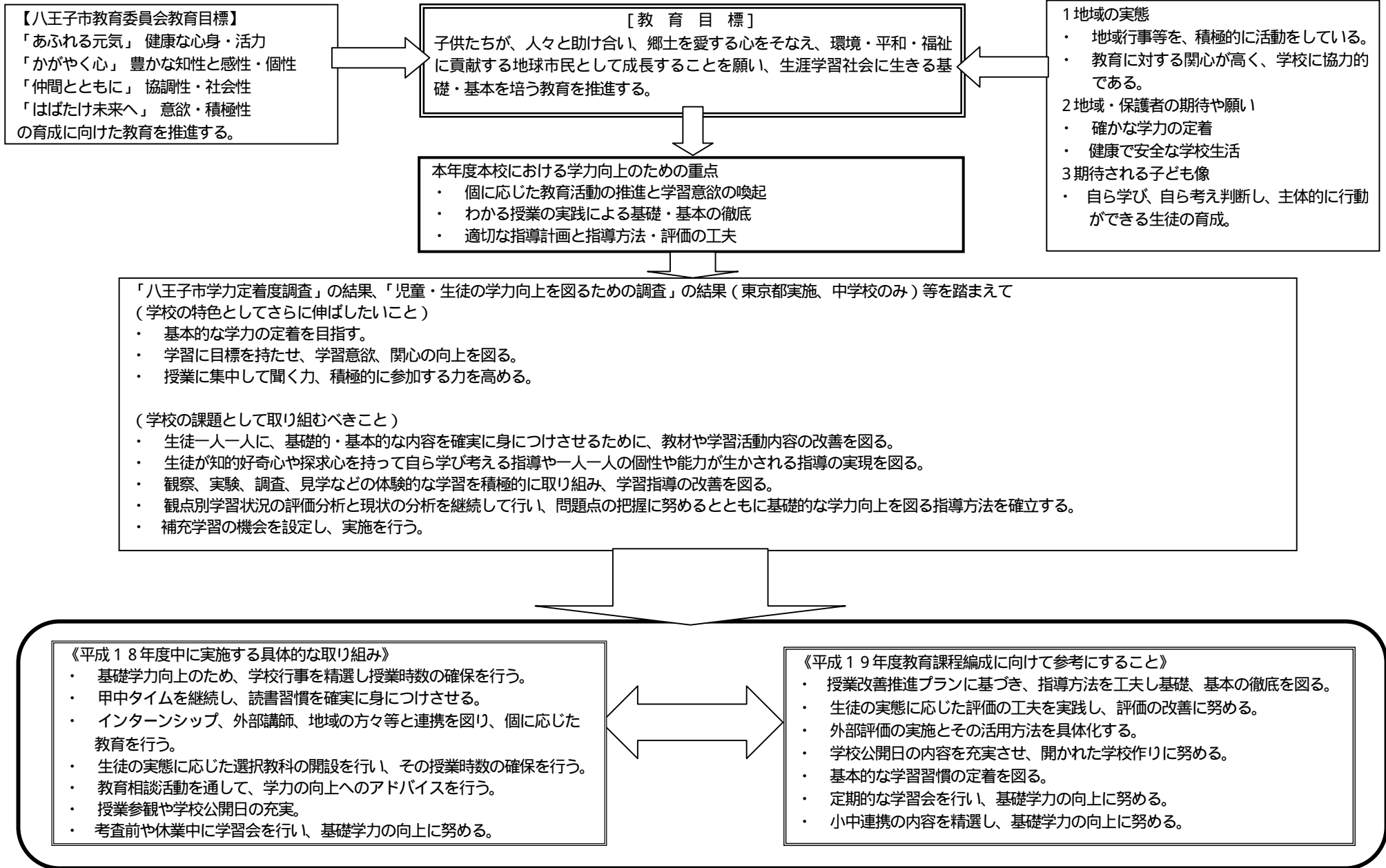


八王子市立甲ノ原中学校「平成18年度授業改善推進プラン」



教科等の授業改善点

教科等	改善点	教科等	改善点
国語	<ul style="list-style-type: none"> 漢字コンクールを動機づけとし、漢字力を高める。合格点を指すために反復練習を重ねさせ学力の定着を図る。 創作文、手紙文など様々な種類の文章を書くことにより、文章力を養う。 	美術	<ul style="list-style-type: none"> 3年間を見通し、関連した題材・教材を設定し、1年次から積み上げられるような形式を考慮する。 アイディアスケッチの時間を短時間で集中させる。その評価の機会を多くし、発想や鑑賞の能力を高めさせる。 短時間教材を取り入れ、制作時間に余裕を持たせる。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ノートのまとめ方を確認し、基本的事項を理解しているか把握をする。 授業のはじめに10分間、復習をかねた小テストを実施し、学力の定着を図る。 導入教材の工夫を実践し、興味ある授業を目指す。 	技術・家庭	<ul style="list-style-type: none"> 生活の自立を図るために実践的・体験的活動を多く取り入れる。 生活に結びつけて学習することを通して理解力を深める。 授業の内容を理解して取り組むことが出来るように、学習カードを毎時間記入させる。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 関数の学習はブラックボックスで対応の説明を行う。 1次関数では、線香を燃やす実験を行い、式を導き出す。2次関数では、カーテンレールを用いた実験を行い、グラフや式を導き出す。 ワークブックを使い練習問題を多く行い、基礎、基本の定着を図る。 	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 基礎体力の向上のために、補強運動を充実させる。 思考・判断の向上のために、学習カードで自己評価をさせる。 習熟度別の課題を設定し、取り組みやすい環境をつくる。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 各時間の授業内容をはっきりと提示し、最後に確認をさせる。 授業の導入で画像や物体を多く用いる工夫をし、興味、関心を持たせる。 ワークブックを提出させ、知識・理解の定着を図る。 	外国語	<ul style="list-style-type: none"> 少人数クラスを生かし、activity を多く取り入れ、コミュニケーション能力を高める。 単語の小テストを数多く実施し、単語力を身に付けさせる。 レッスンごとの復習プリントを使い、文法の基礎を身に付けさせる。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> プリントを利用し、楽譜の読み方・書き方の基本を身につけさせる。 発声練習に繰り返し取り組ませ、発声の基本を身に付けさせる。 個人カードの利用により、個に応じた指導に役立て、授業に取り組む意欲を持たせるようにする。 	総合	<ul style="list-style-type: none"> 発表活動を通して発表方法等の基本的技術の習得及び表現力を育成する。 体験的な学習を通して人間としての感性を磨き、より良く生きようとする態度を養う。1学年では地域を知る体験 2学年では職場体験、3学年では日本の伝統文化の体験を行う。
<p>その他・甲中タイム実施の継続（読書内容の充実を図る 図書紹介・読み方指導）</p> <ul style="list-style-type: none"> 少人数授業の実施、インターシップ、外部講師等の活用の充実を図る。 全教科の評価方法を全教師で確認し評価方法の改善に努める。 各種検定、試験等の実施を充実させる。 考査前等に学習会を定期的に開催する。 			